



# クラス通信



木田幼稚園  
令和4年5月号

衣替えも終え、すっかり汗ばむ陽気となりました。園庭やビオトープで草花を手にとったり、テントウムシなどの生き物を捕まえ、ルーペ付きの虫かごで観察をしたり、今の季節ならではの自然観察体験を通して充実した毎日を過ごしています。

## ☆食育実践活動 野菜・さつまいもの苗植え

11日に野菜の苗植え、16日にさつまいも（紅あずま・安納芋）の苗植えを行いました。野菜の種類はミニトマト（キャロルパッション）ナス（ごちそう）きゅうり（フリーダム）を植えました。苗植えから始まり、水やり、草取り、収穫、試食を通して五感を養い、野菜が苦手なお子様も思わず手に取り食べたくなるように大切に育てていきます。

## ☆内科検診

17日に園医、はせ川外科・内科の長谷川 満院長先生に内科検診をしていただきました。全員が礼儀正しく挨拶をして、無事検診を終えました。先日配布した健診結果を踏まえ、かかりつけ医もしくは園医での検査をお願い致します。

## ☆花まつり お楽しみ会

26日に花まつり・お楽しみ会を行いました。「花まつり」とは本来4月8日にお生まれになったお釈迦様のお誕生をお祝いする日のことを指します。園では例年、お子さんが落ち着いた5月下旬に行っています。花御堂をきれいな花々で飾り付け、いつも見守ってくださっているお釈迦様に感謝の気持ちを込めてお参りをしました。また、お釈迦様がお生まれになった時に空から‘甘露の雨’が降ったという由来から、甘茶をお釈迦様にお掛けする「灌仏」も行いました。

花まつり後はお楽しみ会としてピエロのトントさんに様々なパフォーマンスをしていただきました。そしてお子様の大好きなバルーンアートをお土産としていただきました。

## ☆専任講師による指導

今年度より新たに日本舞踊（講師：花柳磐優先生）と中国語（講師：王俊先生）が加わりました。多くのお子様は日本舞踊に触れることが初めてで、花柳先生の「さくらさくら」に合わせて素敵に舞う姿を見て、先生みたいに踊れるようになりたいという憧れを抱きながら40分間集中して取り組みました。

中国語は年少、年中組が体験しました。日本語や英語と違った発音方法でしたが、お子様たちは俊先生の発音を耳でよく聞き取り正しい発音返しながらでコミュニケーションを楽しみました。（\*当初のカリキュラムでは年少のみとお伝えしましたが、年少、年中を対象に組み入れました。）

## ☆ほし組

年長組で新しく導入した「日舞」初回では、お辞儀の仕方・立ち方・座り方・扇子の持ち方を指導していただき、より美しく見える姿勢・所作を意識できるよう指導していただきました。初めは、なかなかうまく出来ずに戸惑っているお子さんもみえましたが何度も繰り返し行うことで少しずつ姿勢正しく・綺麗な所作が身に付き、又、少しずつ楽しさも味わえるようになりました。



## ☆ぺんぎん組

5月より各専任講師の授業がスタートしました。中でも年中組より新しく始まった「絵画指導」「スイミング」「中国語」はどのお子様も開始前から楽しみにしており「何の絵を描くの?」「たくさん泳げるようになるかな?」「お母さんにも中国語を教えてあげる!」と当日をワクワクドキドキしながら迎えました。

次月には合気道もスタートします。多くの体験を通してお子様方には自分の好きな事を見つけ楽しく、又一生懸命取り組む力を身に付けていってほしいと願っています。



## ☆りす組

新入園児のお子様もすっかり園生活に慣れ、落ち着いて過ごせる日が多くなりました。そんなりす組のお友達のお気に入りにはクラスにいるLABOT（ラボット）です。ゆっくり時間をかけて接することで実際に信頼関係が築かれ、愛情を注ぎながら関わるロボットです。

「ラボくん、おはようございます」「眠たいのかな？」と毎日声をかけ、優しくだっこしたりとすっかりお兄さん・お姉さんのようです。

まだまだお友達と喧嘩や衝突が多い中、愛情や優しさを学べるよう毎日触れ合っています。



### ☆きりん組

お子様たちは園生活に慣れ、笑顔の多い落ち着いた様子で過ごしています。大好きな「おやつ」の時間を楽しんだり、ビオトープや園庭で気持ちの良い季節を感じ、のびのび遊んだり…と園での生活を楽しんでいます。

また、今月よりスタートした“音楽指導”「歌唱」「楽器」。“英語であそぼう”の時間にも一人ひとりが意欲を持ち参加する様子が見られました。早速、専任講師の先生方とも仲良くなり「僕、お歌うたえるよ～!」「これ何の音？」と興味を示したりセバスチャン先生と「Hello!」「Yummy!」等簡単な英会話を積極的に楽しむお子様もいました。

今後も様々な保育を通して登園に楽しさ、期待を感じられるよう進めていきます。

